

改定日：2025年5月20日

様式 03-1（デシケータ法用）

2025 年 5 月 29 日

一般社団法人日本塗料工業会
会 長 毛利 訓士 殿

ホルムアルデヒド放散量測定検査証明書

会 社 名；日本塗料株式会社
代表者氏名；塗料 太郎
担当部門責任者サイン；塗料 小太郎
測定者サイン；塗料 華子



登録塗料分類〔EM：合成樹脂エマルションペイント〕

商品名^{注1}；ニホン壁タロウ（白・5分つや）

注1：各色・各つやをまとめて申請する場合は、測定した色・つやを指定する。

商品の塗装仕様及びラベル表示

項目	条 件 ^{注2}
希釈率	水 で 10%希釈（外割）
塗付回数	1 回塗り（刷毛、ローラー、その他： ）
合計塗付量	160 g/m ² （希釈前の塗料換算量）
塗付インターバル	— 時間

注2：カタログ、塗装仕様書等から転記する。

測定条件^{注3}

項目	条 件
希釈率	水 で 10%希釈（外割）
塗付回数	1 回塗り（刷毛、ローラー、その他： ）
塗料密度	1.28 g/ml（ 23℃）
合計塗付量※	160 g/m ² （希釈前の塗料換算量）
塗付インターバル	— 時間
試験片	150mm×150mm×2 枚（素材：ガラス ）
試験片作製場所	日本塗料株式会社 第2分析室
試験片作製者所属・氏名	所属：分析課 氏名：塗料 華子
実塗装面積	450 c m ²
養生時間	7 日間（ 2025 年 2 月 14 日開始）
養生条件	温度； 23℃ 湿度； 50%
捕集時間	24 時間（捕集終了： 2025 年 2 月 22 日）

注3：測定方法、測定条件は、自主管理要領を参照する。

※ 本様式に記載する測定方法は、JIS K 5601-4-1：2012 デシケータ法による。（測定はn=2で実施）

※ 塗付量は、商品の塗装仕様書、商品ラベル等の記載内容の上限値を下回らない量を塗付ける。

※ 測定を実施する場所（事業所）で試験片の作製を行うこと（試験片作製後の移送不可）。

※ 養生は JIS K 5600-1-6 の標準条件（温度 23±2℃、湿度 50±5%）により、7日間行う。

測定結果 分析日 2025 年 2 月 22 日（申請日の半年以内とする）

定量方法		■吸光光度法 □HPLC法		
		デシケータ 1	デシケータ 2	平均
検量線の傾き F		7.523		
吸光度又は ピーク面積	A d	0.0055	0.0050	
	A b	0.0043		
濃度 G (mg/L)		0.01	0.01	0.01

2つのデシケータのどちらか1つでも基準値 0.12 を超過している場合は、指定性能評価機関で再測定を求める。

再測定（2回目）の結果も上記と同様の場合は登録不可。